

# ミニギャラリー

▼熊野第二小学校 2年

田浦 葉奈

「あみちゃんとおさんぽ」

【評】洋服のボタン、袖、スカートなど、紙の質を生かして表現しています。

大の仲良しのあみちゃんとしっかり手をつないで散歩しているかわいい作品です。



(敬称略)

▼熊野第二小学校 4年 脇田 寛菜

【評】力強い「そり」と「はね」が印象的です。のびのびとした字に仕上がりました。



## 熊野の自然 (163)

### シキミ (シキミ科)



淡い黄白色の清楚な花を咲かせます。直径約3cm。花が似ているので、モクレン科に分類されていたこともあります。熊野では、3月後半〜4月に咲きます。石嶽の谷で多く見られます。高さは、普通2〜5mの常緑樹です。

「櫛」または「櫛」と書きます。県内では、ハナノキやシキビと呼ぶ地方が多いようです。葬式用に、また仏壇や墓に供えられる花として知られています。墓地にもよく植えられます。常緑樹は神の依代よしろとされ、古くはシキミもサカキと同様に神事に用いました。平安時代の頃から次第にシキミは仏事に使われるようになり、中世

に入るとはつきりと仏事に限られるようになりました。木には芳香があります。葉をもむと香りがよく分かります。葉は厚めで、しっとりとした手ざわりです。枝葉や樹皮を乾燥させ粉にしたも

のが「抹香」です。細く固めて、線香にもします。

全体に有毒です。特に果実、種子は猛毒で、食べると死ぬことがあります。「悪しき実」また「臭き実」が名の由来といわれています。

果実は袋状で、集まって八角形になっています。秋に熟すと茶褐色で艶のある7mmくらいの種子をはじき出します。中華料理などの香料として使う八角(英名スター・アニス)と大変よく似ていますが、八角はトウシキミの果実で無毒です。日本にはありません。シキミ科はアジアを中心に約40種あり、日本には2種が分布しています。

【写真・文 富沢由美子】

## 今月の題字



熊野高校2年生  
有馬 祐子さん

### 熊野町の火災と救急 平成15年2月中

火災	1件
死傷	1人
救急搬送	58件
救急搬送	56人

### 火災と救急の通報は119番

その他、消防の問合せ・相談はこちら  
海田地区消防署熊野出張所  
TEL854-1103

### 町の人口と世帯数 (前年同月比較)

平成15年2月28日 平成14年2月28日

26,274人...人口...26,225人  
12,833人... 男 ...12,831人  
13,441人... 女 ...13,394人  
9,792 ...世帯数... 9,642



「広報くまの」は再生紙に「エコマーク」と「ソイシール」の認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。